

分析試験報告書

コード CS00000

依頼者 株式会社クロックフード様

検体名 厚焼き卵
製造年月日: ****年*月*日

検査日 ****年*月*日

作成年月日 ****年*月*日



社団法人 沖縄県食品衛生協会会員

日本防菌防黴学会会員

株式会社クロックワーク

沖縄県那覇市牧志2-19-10 松善ビル1F

TEL 098 (941) 3929 FAX098 (941) 3930

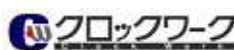
上記検体について微生物検査を実施した結果は下記のとおりです。

検査日	検体名	コード	検査項目	結果	方法
****年*月*日	厚焼き卵 製造年月日: ****年*月*日	A001	一般生菌数	$1.3 \times 10^3 / g$	標準寒天培地法 (食品衛生検査指針準拠)
		A003	大腸菌群	陰性	デシコロート寒天培地法 (食品衛生検査指針準拠)
		A006	黄色ブドウ球菌	陰性	卵黄加マンニット寒天培地法 (食品衛生検査指針準拠)
		A011	サルモネラ属菌	陰性	DHL寒天培地法 (食品衛生検査指針準拠)

以上

試験責任者	承認

本分析結果は、提出された試料に関するものであり、試料の母集団の属性について証明するものではありません。
弊社は当判定結果に限り責任を負うものであり、分析結果の取り扱い或いは分析結果によって生じる問題について関与するものではありません。



写真資料

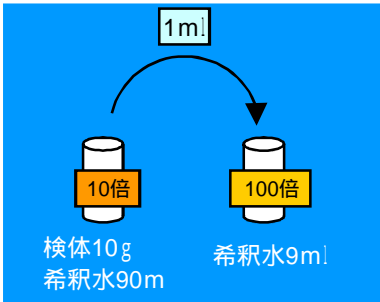
依頼者	株式会社クロックフード
検体名	厚焼き卵
検査日	****年*月*日

作成年月日 ****年*月*日

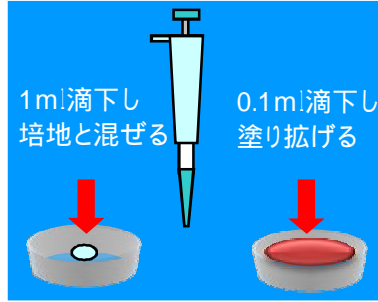


社団法人 沖縄県食品衛生協会会員
日本防菌防黴学会会員
株式会社クロックワーク
沖縄県那覇市牧志2-19-10 松善ビル1F
TEL 098(941)3929 FAX098(941)393

1. 基本的な検査の流れについて



検体の前処理と希釈調製
検体を10g(または、25g)秤量し、希釈水を90ml(または、225g)加え10倍希釈液とします。
さらに、9ml希釈液にこれを1ml加え100倍希釈液とします。
必要に応じ、同様の操作で希釈していきます。



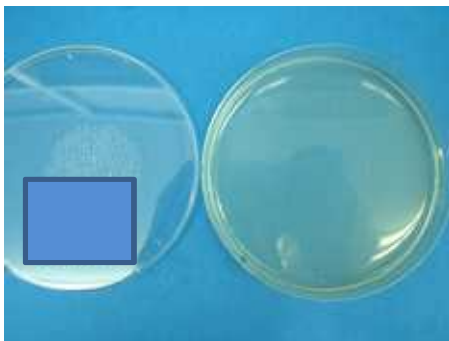
試料液の接種
各濃度の希釈液をシャーレに1mlずつ滴下後、寒天培地とよく混ぜます(一般生菌数、大腸菌群数など)。もしくは、寒天平板培地に0.1mlずつ滴下後、塗り拡げます(黄色ブドウ球菌、真菌など)。
その他、液体培地に接種する方法もあります。



培養
検査方法ごとに決められた培養条件で培養します。

観察、菌数の測定及び算出
菌数検査の場合は集落数の測定後、算術式に当てはめ、1g当たりの菌数を算出します。
定性試験の場合は、特異的な反応を示す集落の有無などを観察します。
必要に応じ、追加試験を行います。

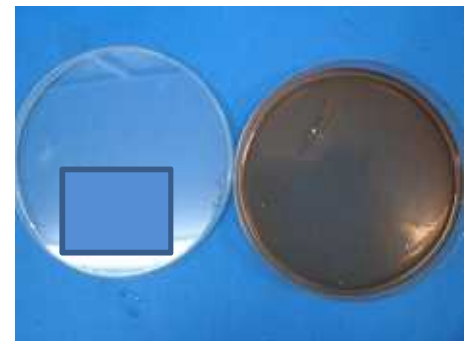
2. 陰性対象の写真:無菌操作の証明のために、滅菌希釈水を接種し培養しています。



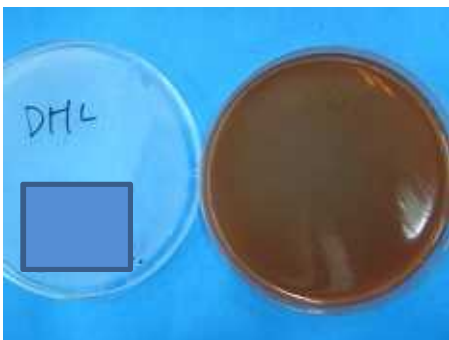
一般生菌数 標準寒天培地法
35、48時間培養



大腸菌群 テリシクロール寒天培地法
35、24時間培養



黄色ブドウ球菌 卵黄加マンニト寒天培地法
35、18時間培養



サルモネラ属菌 DHL寒天培地法
35、18時間培養

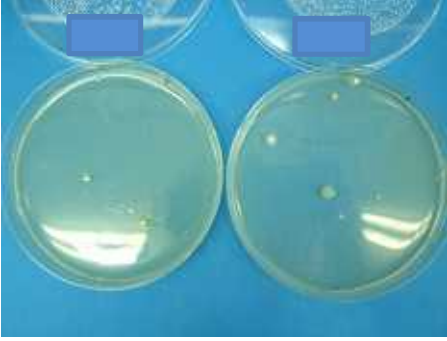
Sample

3. 結果写真

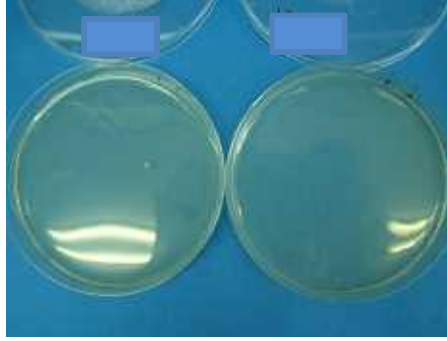
検体名 厚焼き卵

検査項目 一般生菌数

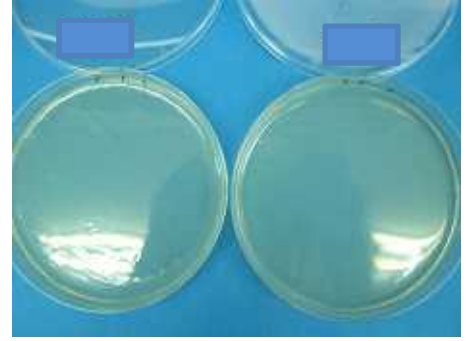
希釈倍率: 10倍希釈液



希釈倍率: 10²倍希釈液



希釈倍率: 10³倍希釈液



集 落	134個	128個
平 均	131個	

集 落	12個	10個
平 均	11個	

集 落	1個	0個
平 均	0.5個	

検査項目 大腸菌群

希釈倍率: 10倍希釈液



希釈倍率: 10²倍希釈液



希釈倍率: 10³倍希釈液



集 落	0個	0個
平 均	0個	

集 落	0個	0個
平 均	0個	

集 落	0個	0個
平 均	0個	

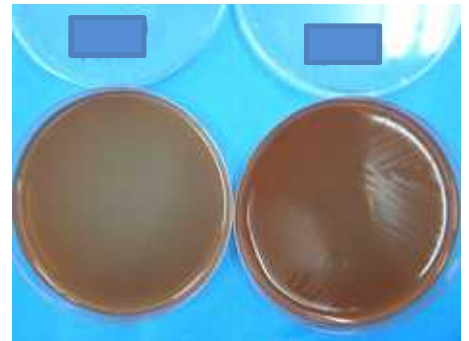
検査項目 黄色ブドウ球菌

希釈倍率: 10倍希釈液



検査項目 サルモネラ属菌

希釈倍率: 10倍希釈液



集 落	0個	0個
平 均	0個	

Sample

集 落	0個	0個
平 均	0個	